

不審電話情報提供

北海道後期高齢者医療広域連合

①

| | |
|-----|--|
| 発生日 | 平成29年1月31日 |
| 市町村 | 釧路市 |
| 概要 | <p>市内在住の被保険者宅に市役所職員のカトリを名乗る男から、「今年の11月までの累積医療費で還付する額が21,008円ほどあり、提出期限が12月末までの医療費累積証明書を送ったがまだ提出がないのでどうなっているのか。」という電話があった。</p> <p>被保険者の名前とは違う名前を言われたので、被保険者が「〇〇です。」と名乗ると、「リストに載っている名前を上下逆に見ていました。下のお名前はなんて読むのですか？」と聞かれ、怪しいと思ったがそのまま話を聞いていると、利用している銀行や預金額を聞かれたので、一度電話を切り市役所に問い合わせたとのこと。</p> |
| 対応 | <p>11月までの高額療養費で21,008円は発生していないこと、医療費累積証明書というものは発行していないことを伝えた。</p> <p>また、再度電話がくるようなことがあれば十分に注意していただき、警察へ相談するよう促した。</p> |

②

| | |
|-----|--|
| 発生日 | 平成29年1月31日 |
| 市町村 | 釧路市 |
| 概要 | <p>市内在住の被保険者宅に市役所職員のコバヤシを名乗る男から、「過去5年まで遡り医療費で返済する額が約2万円ある。」との電話があった。</p> <p>利用している銀行を聞かれたので教えると、その銀行の者に電話をさせるのでそれまでに通帳と免許証を用意するよう言われ、電話が切れた。</p> <p>その後、すぐに銀行員のキヨハラを名乗る男から電話があり、通帳と免許証を持って銀行に向かってほしい。携帯は持っているか。」と聞かれ、携帯は持っていないと伝えると電話が切れた。</p> <p>被保険者は不審に思い、市役所に問い合わせたとのこと。</p> |
| 対応 | <p>過去5年に遡って医療費の返還をすることはないと、電話で直接銀行へ行くよう指示することはないと伝えた。</p> <p>また、再度電話が来るようなことがあれば十分に注意していただき、警察へ相談するよう促した。</p> |

③

| | |
|-----|--|
| 発生日 | 平成29年1月31日 |
| 市町村 | 釧路市 |
| 概要 | <p>市内在住の被保険者宅に健康保険課の職員を名乗る男から、「昨年1月からの医療費の還付金が20,550円ほどあり、それを支給するための申請書を12月中に送ったが返信がないので連絡をした。」という電話があった。</p> <p>被保険者は12月中に不在だったため、手紙が来たかどうかも確認しておらず、手続きができるのかどうかを聞いたところ、フリーダイヤルの番号を伝えられた。</p> <p>その番号に電話をかけたところ、銀行ATMの操作を言われ、電話の相手の指示通りに操作（振込を押して、497581と入力。この数字は古いキャッシュカードの場合に必要な「ぎょうせい（表記は不明）番号」と伝えられていた。）したところ、取引完了後の明細に「497,581円」「残高不足」と記されていた。</p> <p>「20,550円の振込には時間がかかります。」と言われたが、どのくらいかかるか聞いていなかったため、聞いていたフリーダイヤルにかけたところ、ワンコールで電話が切れるとのことだった。</p> <p>被保険者は市役所職員が本当に電話をかけてきたかどうか確認するため、市役所に問い合わせたとのこと。</p> |
| 対応 | <p>電話をした職員はいないこと、被保険者に対する高額療養費などの還付金は発生していないこと、また市役所から還付金の手続きのお願いをする際には文書でのやりとりになるため、ATMを操作させることは絶対にならないことを伝えた。</p> <p>結果的には残高不足のため被害を免れたものの、警察へ相談するよう促した。</p> |

④

| | |
|-----|--|
| 発生日 | 平成29年1月31日 |
| 市町村 | 帯広市 |
| 概要 | <p>市内在住の被保険者宅に市役所健康保険課の山田を名乗る男から、「昨年10月～12月までの還付金約20,000円の通知を出したが返事が無い。銀行に委託したので銀行から電話が行く。手続きをして欲しい。」との電話があった。</p> <p>不審に思った被保険者が、「こちらから銀行に電話する。」と言うと電話が切れた。</p> <p>確認のため、市役所国保課に電話してきたもの。</p> |
| 対応 | <p>市役所に健康保険課という部署はないこと、国保課に山田という職員はいないことを伝え、今回の電話は詐欺の可能性が高いことを説明した。</p> |

⑤

| | |
|-------|--|
| 発 生 日 | 平成29年2月1日 |
| 市 町 村 | 室蘭市 |
| 概 要 | <p>市内在住の被保険者宅に市役所保険課を名乗る若い男から、「11月分の医療費について現在20,000円の還付金が発生しており、先日手続きに必要な書類を送ったが届いていないか。返送が無い場合は期限が迫っているので口座番号を口頭で教えてほしい。」との電話があった。</p> <p>被保険者が市役所からの郵送書類を確認したところ、上記のような書類は無く、そのことを伝えたところ、携帯電話の番号を聞かれたので、持っていないと回答すると、電話を切られたとのこと。</p> <p>通話終了後、説明が不十分なまま電話を切られたことを不審に思い、確認のため市役所に問い合わせたとのこと。</p> |
| 対 応 | <p>課内で念のため確認したが、被保険者とその同世帯の方に関する郵送が必要な手続きは発生していなかった。</p> <p>当課では書類の返送が確認できていない段階であっても、電話で口座番号などを聞き取ることはなく、今後、似たような電話に気を付けるよう伝えた。</p> <p>また、警察にも情報提供するよう勧めた。</p> |

⑥

| | |
|-------|--|
| 発 生 日 | 平成29年2月7日 |
| 市 町 村 | 北見市 |
| 概 要 | <p>市内在住の被保険者宅に市役所福祉課のアオヤマを名乗る者から、「平成22～27年分の保険料還付が8万円ある。金融機関で手続きをしてほしいが、難しいようであれば口座番号を教えてほしい。」と電話があった。</p> <p>被保険者は不審に思い、市役所に確認すると伝えたところ、電話が切れた。</p> |
| 対 応 | <p>保険料の還付等において、市役所が口座番号を電話で聞き取りすることはないことを伝え、今後も同様の電話があった場合には十分注意していただくことをお願いした。</p> |

貴管内において、同様の事例が発生した場合は、当広域連合へ情報提供願います。

北海道後期高齢者医療広域連合

担当：総務班

〒060-0062

札幌市中央区南2条西14丁目 国保会館内

TEL：011-290-5601 FAX：011-210-5022